

創薬支援推進事業・創薬シーズ実用化支援基盤整備事業 事後評価結果

1. 基本情報

補助事業課題名	キャタリストユニット
補助事業実施期間	平成 29 年度～令和 3 年度（予定）
代表機関名	国立大学法人東京大学
補助事業代表者 部署・役職・氏名	大学院農学生命科学研究科 教授 堀 正敏

2. 評価結果

良い（総合的に計画した成果が得られた）

3. 評価コメント

アカデミア創薬シーズやレギュラトリーサイエンス等に関する情報発信を目的として、広報業務やシンポジウム開催、e-Journal 発行等を行った。TS (Translational science)、RS (Regulatory science) に関する e-Journal に関しては、掲載論文数も増加しており、特に新規モダリティーに関する医薬品製造販売承認審査等への大きな波及効果につながる可能性が期待される。今後、この e-Journal の認知度が更に高まり質の高いジャーナルとして製薬企業をはじめ多くの読者に浸透し、継続的に本ジャーナルから得られる情報が活用されることを期待する。

以上